

SDGs! 持続可能な社会をつくる一歩を家庭科で

教科書 p.43 に SDGs の特設ページを新設しました。
児童が家庭科の学習を進めるにあたって、SDGs の視点を持てるように 5 年生の早い段階で学習できるようにしました。

SDGs でつくる私たちの未来



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

今、私たちの身の回りにたくさんの問題があります。その問題を解決するために、SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) という世界共通の目標が定められています。その中の1つに、未来の世代にも美しい環境を残していく持続可能な社会づくりの視点もあります。この目標の達成に向け、たくさんの人たちがそれぞれの立場で活動しています。

家庭科で学んだことは、よりよい生活をつくり、持続可能な社会に向けての課題を自分の視点で見つけ、友達や周りの人たちと協力・協働しながら、SDGs の実現という大きな目標を達成することにつながっていくでしょう。まずは自分から、今から行動していきましょう。

教科書にはSDGsにつながるヒントがたくさんあるよ！探してみよう。

- リメイクをする⇒p.111
- マイバッグを持参する⇒p.117
- 食品ロスを減らす⇒p.117
- 油を流さない⇒p.117
- 地産地消⇒p.117

ほかにもいろいろな視点がありそうだね！

- 物を生かす⇒p.60
- グリーンカーテン⇒p.95
- 日光を利用する⇒p.126
- 物を大切に使う⇒p.37
- 情報を集めて買う⇒p.40
- 環境に配慮した高品を買う⇒p.42

リンク p.6 43

ステップ3のふり返ろう 上手な物の選び方や使い方の学習を生かし、自分らしく持続可能な暮らしの工夫が実践できますか。周りの人と意見を交流し、評価・改善していきましょう。

リンク p.6 43

教科書に 著書からのメッセージ
こめた思い

家庭科とSDGs

和洋女子大学総合研究機構特別研究員 工藤 由貴子

家庭科の学びはさまざまなSDGsと結びついています。家庭科は、どういう自分になりたいか、どんな生活をしたかという理想に向かって、生活をよりよいものへと変革していく学びですから、どの題材の学習も、まわりの環境と適切に関わること、健康で快適な生活が自分にもみんなにも保障されること、多様性を尊重すること、そのために多様な人と協力・協働していくこと、といった人間生活に本質的なことの習得に向かっていきます。家庭科で身につけるこれらの力が、SDGsの実現には不可欠なものとも言えます。生活をよりよくする工夫を積み重ねていくことが、地球規模の持続可能性をつくることにつながっていくわけです。

授業では、家庭科の特徴を最大限に生かして、SDGsの1つのゴールからさまざまな学習課題をつなげたり、1つの学習課題から関連する複数のゴールをつなげたり、いろいろな工夫をしながら、子供自身が変革の主人公となる学びを進めましょう。



SDGsを通して家庭科の大切さに気づく

教科書 p.43 「SDGs でつくる私たちの未来」では、SDGsのマークと、家庭科の学習内容の関連を掲載しました。

日々の暮らしを少し工夫することで、SDGsの達成に近づいていく、そんな工夫を児童自らが見つけ出せるように、写真を参考にしながら、SDGsにつながることを教科書の中から探してみてください。

ほかのゴールとも関連があるかな？を考えると大切

家庭科の学習	関連するSDGsの例
調理実習でできるSDGs	<ul style="list-style-type: none"> 2 食料の廃棄を減らす 6 きれいな水とトイレを世界中に <p>・食品ロスを出さないようにしよう。 ・調理後の油を流さないようにして水を汚さないようにしよう。 ・地産地消の野菜を買おう！</p>
住まい方でできるSDGs	<ul style="list-style-type: none"> 7 再生可能エネルギーを豊富に活用 11 住み続けられるまちづくりを <p>・物を生かしてごみを減らそう。ごみを分別しよう。 ・グリーンカーテンを育てて、電気消費量を減らそう。 ・日光を利用して、エコで温かい生活をしよう。</p>
製作実習でできるSDGs	<ul style="list-style-type: none"> 12 つくばないで済ませよう 14 海の豊かさを守ろう <p>・着なくなった洋服の布をリメイクしよう。 ・お気に入りのマイバッグを作って使い、プラスチックの排出量を減らそう。</p>



ヒントは教科書中の環境マークに！

さまざまな視点から生活を見つめ、SDGsを達成する力をつけましょう！

SDGsについて、もっと詳しく学習できるWebサイトを作成しました。



<https://sdgs.edutown.jp/tb/qr/>

東京書籍の特設Webサイト

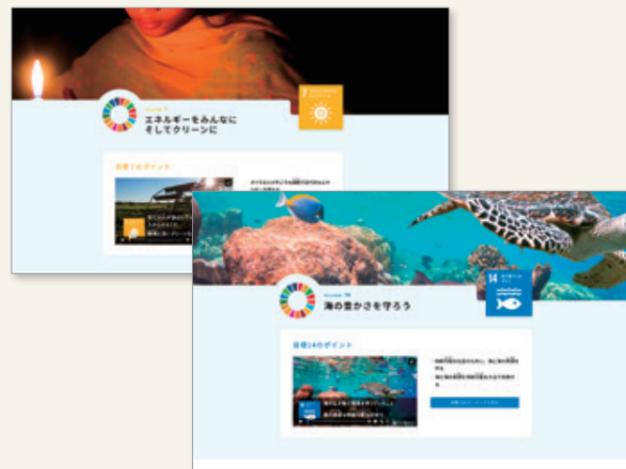
「SDGs わたしたちがつくるみらい」を活用しましょう！



SDGs わたしたちがつくるみらい



情報が満載！
調べ学習に役立ちます。



教科書では、他教科との関連を で示しています。SDGsのほかにも他教科と関連した授業ができます。

ほかの教科の学習、中学校の学習との関わりを見よう。

カリキュラム作成の参考にしてください！



他教科関連の例

33ページ	図画工作 表現
45ページ	社会5年 私たちの生活と食料生産
50ページ	理科6年 人の体のつくりと働き
60ページ	社会4年 資源の確保とごみの処理
80ページ	道徳5・6年 生活習慣の大切さ
147ページ	総合 プログラミング体験

SDGsの視点を持って家庭科の学習を進めていくことで、持続可能な社会をつくるための生活の在り方を考えられるようになり、家庭や地域の実践につなげることができます。

生活の課題と実践

生活を変えるチャンス! ③

リンク p.65

地域をよりよく大作戦!

実践例 地域の人々に感謝の気持ちを伝えよう

実践の進め方

- 1 課題の設定
- 2 計画
- 3 実践
- 4 まとめ・発表
- 5 評価・改善

●課題の設定 小学校を卒業するにあたって、これまでお世話になった地域の人々に感謝の気持ちを伝えるために、自分たちにできることを話し合った。入学したころから安心して登下校できるようにずっと見守ってくださったことをふり返って、これからの生活にも役立つことを考えてみんなで取り組むことにした。

感謝を伝えるパーティーを開こう

●計画・実践

- お世話になった地域の人々に招待状を作ってわたす。
- 軽食を用意して、パーティーを開く。
- 感謝の気持ちとこれから取り組みたいことを書いたメッセージカードをわたす。

リンク p.133

手作りのふくろをプレゼントしよう

●計画・実践

- 登下校の見守り当番のときに使ってもらえるふくろを作る。
- 家族のアドバイスを受けながら、工夫する。
- 感謝の手紙を入れて、地域の人々にプレゼントする。

「スマホを入れて、かたからかけられるよ。」

「家に余っていた布を使って、SDGsの視点も入れたよ。」

「いろいろな具をのせたよ。」

「ご飯をたいて、のりで巻いて、「巻き巻きおにぎり」を作ったよ。」

「(貝は左からワインナー、こんぶのつくだに、ツナマヨ、梅干し、しらす、しいたげ) ※調理や会食のときは、特に感染症対策に気を付けよう。」

リンク p.8

●評価・改善

地域のみなさんの感想～

大人だけでは思いつかないことや、子供ならではの視点で地域のことを考えてくれたので、私たちもうれしく思います。これからもいっしょに、地域の人々がつながっていくことで、どうすれば安心して気持ちよく生活できるかを考えてくれるとうれしいです。

地域の人々となかよくなることで、いっしょに安心して気持ちよく生活できるので、参加してよかった。一人ではできないことも多くの人の協力でできることも分かった。日ごろの感謝の気持ちを伝えることもできた。また、取り組みを通して、出会ったときにあいさつをしたり、会話ができるようになったりしたのもよかった。これからは自分のことはもちろん、家族や地域のいろいろな人のことを考え、工夫できることを見つけてみたい。

課題例

6年間お世話になった学校への感謝と卒業後も学校をきれいに使ってもらいたいという願いをこめて、下級生に、ぞうさんをぬってプレゼントしたい。

グループで実践することもできるよ!

ふるさとの味を伝えよう

見守り隊の人と話しているときに、知らない料理の名前が出てきた。友達も同じで、自分の地域のことを知らずに生活していることに気がついた。そこで、おじいさんに郷土料理を教えてもらい、これまでに学んだことを生かして料理を作りたい。感謝の会でお世話になった方々に食べてもらい、ふるさとの味を伝えたい。

SDGsとの関連を考えると、家庭科の学習がより深まります。